

「新しい公共」で 茅ヶ崎を変える

日時 10月29日(土) 13:30~16:45 (開場13:00)

場所 茅ヶ崎市勤労市民会館6階A研修室 定員 100名

参加費 500円 申込 10月22日(土)まで ※手話・筆記通訳・託児あり

第1部 13:35~

新しい公共研究会の成果報告

※報告書は、市HP「新しい公共研究会」から
ダウンロードできます。

~内容~

「市民・NPO・企業・行政等が同じテーブルで
対話し、合意形成をつくる場(円卓会議)を
設置する」など…。つづきは会場で!

第2部 14:00~

基調講演 市民が社会の当事者となり自治のまちをつくる

はやせのぼる

講師 早瀬 昇さん(社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事)



第3部 15:10~

パネルディスカッション

「新しい公共」で茅ヶ崎を変える

コーディネーター

早瀬 昇さん

パネラー

藁品 孝久さん(NPO法人 湘南スタイル 理事長)

益永 律子(NPO法人 NPOサポートちがさき 代表理事)

服部 信明(茅ヶ崎市長)

~講師プロフィール~

1955年1月、大阪府生まれ。大学で電子工学科を専攻するも、学生時代に交通遺児問題、地下鉄バリアフリー化問題などに関わる市民活動に次々に参加。卒業後、フランス・ベルギーの福祉施設で研修後、78年に大阪ボランティア協会に就職。91年より2010年まで事務局長。現在、現職の他、関西大学経済学部客員教授、日本NPOセンター副代表理事、日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事、「新しい公共」推進会議構成員なども務める。ビートルズをこよなく愛する赤ワイン党。大の阪神タイガースファン。

新しい公共研究会

-市民の幸せを目指した「新しい公共」の共有・

そのための学びと対話の場づくり事業-

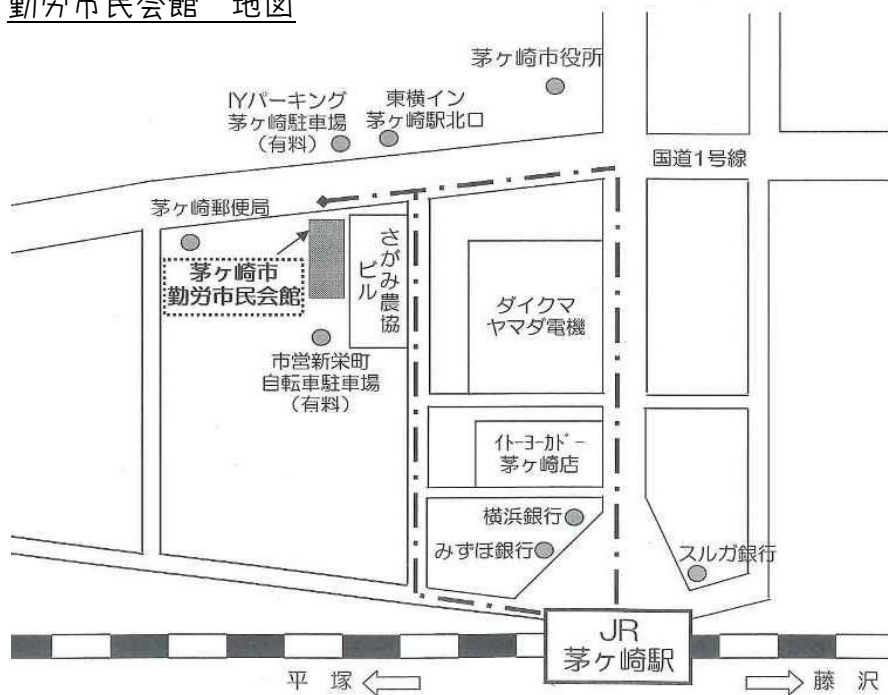
私たちのまち茅ヶ崎では、2010年度に掲げられた総合計画基本構想で「新しい公共の形成」を柱の1つにして、今後のまちづくりが進められようとしていました。

これを機に、市民や行政などまちづくりを担うセクターが、「従来の公共」に変わる「新しい公共の形成」の意義や必要性を正しく理解し、共感したうえで、その実現に欠かせない仕組みや体制の整備のために協働することが不可欠であると考えて「新しい公共の共有とそのための学びと対話の場」を設けました。

このたび、約1年にわたりNPOと行政が共同で調査、研究しながら対話を進め、共有した研究成果を報告書としてまとめました。



勤労市民会館 地図



～ご協力をお願い～
 会場に駐車場はありません。
 駐輪場のスペースも数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

お申し込み先 ※10月22日(土)まで受付

NPO 法人 NPO サポートちがさき 茅ヶ崎市民活動サポートセンター気付レターケース No. 61
 FAX:0467-88-7546 メール:hadano@sapocen.net 電話:090-6134-4228(担当/秦野)

※ FAXでお申し込みの場合は下記の申込用紙にご記入の上、切り取らずにお送りください。
 なお、申込多数の場合は抽選を行い、ご参加いただけない場合のみ、開催日の3日前までにご連絡いたします。

申 込 用 紙	ふりがな お名前		ご所属	
	ご住所		電話または Eメールアドレス	
※ご希望の方はチェックを入れてください				
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 筆記通訳 <input type="checkbox"/> 託児 (1歳以上: 名)				

【個人情報の利用目的について】お名前・ご住所などの個人情報は、当講演会に関する連絡のみ利用いたします。